

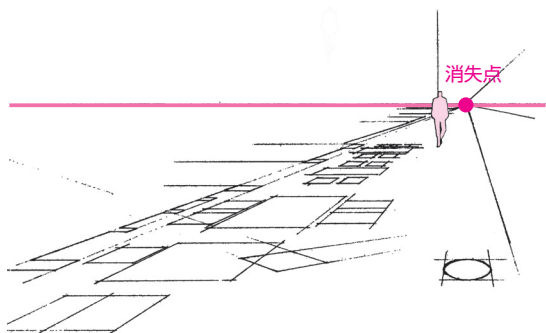
Training  
27

## カフェ

通りに面したカフェを歩道にいる人の視点から描きます。右端にある車道に沿って歩道とカフェがあり、カフェの前にテーブルや椅子が並べられています。1点透視図を基本に描きます。

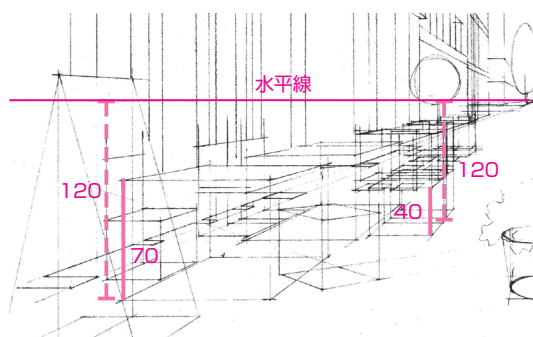


## Point 視点高さの設定



このスケッチでは、カフェのそばにいる臨場感を出すために、視点の位置を目の高さより少し低めに設定します。普通は人の目の高さ（約150cm）で設定しますが、ここでは肩や胸の位置くらい（120cm）になっています。

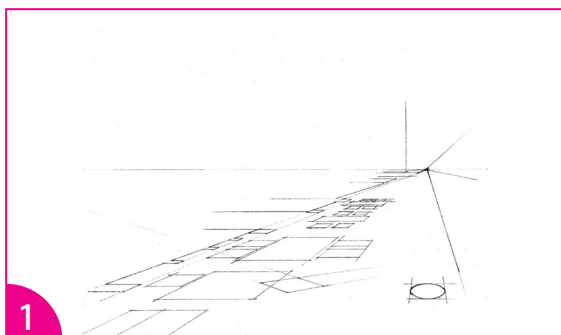
## Point ファニチャーの標準的な高さ



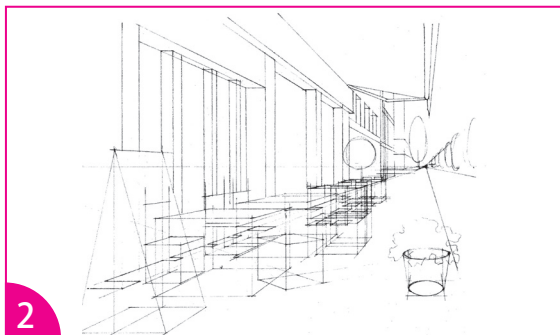
テーブルや椅子などファニチャーの標準的な高さを覚えておくと便利です。テーブルの高さは70cm、椅子は40cmくらいです。水平線までの高さ（120cm）と同一なので寸法定規として使えます。



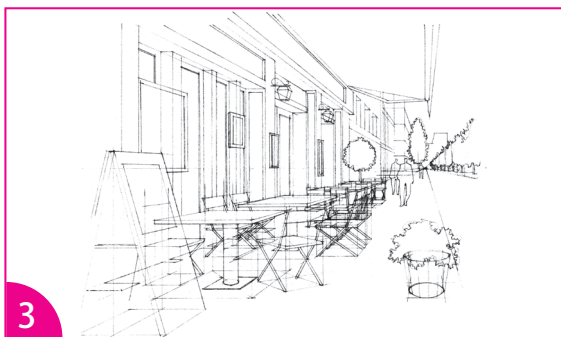
## STEP 描き方の手順です。



1 歩道を中心に建物のファサード（建築物正面の外観）とテーブルや椅子などの平面的な配置を描きます。



2 ミリタリ投象の要領で、配置した平面形にそれぞれの高さを与えていきます。



3 テーブルや椅子、ファサードなどの細部を下書きします。奥の方は線が重なるので省略してかまいません。



4 手前から見える状態を考えながら、書き込みすぎないように適度に省略しながら清書します。



**なぞってみましょう** ①～④の手順をよく見て描きましょう。

